

会員のひろば

■ 楽しいのは安全だから

光台六丁目 佐和 宗義



シルバー人材センターに入会して8年になります。定期的な清掃業務から始まり、現在は草引きをメインに就業しています。他に、集草、家具移動、遺品整理、家の片づけ、道路側溝の土すくい、変わっているのでは公園砂場の土のかき混ぜ、山からの水の流れを変える土木作業などいろんなことを体験しました。特に初めての挑戦は目新しく面白いと思ったものです。

65歳を過ぎるとどの会社にも無視されたのが、シルバー人材センターに入会してみようと思ったきっかけです。入会して、一緒に働く皆さんとの歳の差もすごく幅広いのですが、会話して楽しいし、いろんな情報も得られるし、朝から晩まで没頭できることが何よりです。老人にしては体にきつい仕事ですが、体力維持のために何もしていない私にとって、これに勝るものはないと思っています。

近頃安全に対してはすごく自覚しています。車がひっきりなしに通行する道路の段差の部分の除草は、三角コーン、立て看板を置いて、服は黄色の安全ベスト、ヘルメットを着用しての作業です。

高い木の剪定は梯子を下から支えるのですが、作業をしている先輩は必ず安全帯をかけて落ちないようにしています。当たり前のことですが、これをつい省略してしまうと命取りになります。先輩と仕事していて「へえ！すごい、ここまでやるの」とすごく教えられました。

全国シルバー人材センター事業協会の事故のニュースを見ると、死亡、重傷事故がいつも載っています。突発事故もありますが、その多くは基本が守られていないから起こるというものでした。

私は今後も安全に心がけ、仕事終了後に、お客様に「まあ綺麗」と喜んでいただけるように、体が無理と訴えるまで就業をする所存です。

■ シルバー人材センターのスローガンの実行に向けて

就業開拓推進員 光台五丁目 五十嵐 勇



私は、入会して早17年目です。シルバー人材センターの「自主・自立・共働・共助」の意味を改めて考えました。シルバー人材センターの「スローガン」を私なりに次のように解釈し行動しました。

自主＝干渉を受けずに、自分で決定したり自分の意思で行動する

自立＝援助や世話にならず自分の力で判断したり、身を立てる

共働＝共に協力し合い、助け合って就業活動する

共助＝互いに助け合う

シルバー人材センターの看板やパンフレットまたはチラシを使って「就業開拓・入会活動」を行うことだと思いました。成果が上がるまでに、どれだけの月日を要するかわかりませんが答えが出るまで、「続ける」と決めました。「府民だより」毎月約500部程配布していますので、いっしょに「シルバー紹介のパンフレット」最近「入会説明会のチラシ」も折り込みしています。時間はかかります。その間「こんなことして意味があるのか？」「本当に電話がかかってくるのか？」と何度も思いました。でも、「継続は力なり」は本当です。

「就業開拓・入会活動」の取組みについてお知らせします。

1) シルバー人材センター会員入会・仕事利用相談日

日 時 毎月第2週の月曜日 10:00～12:00

場 所 町役場相談室(2階)

シルバー人材センター宣伝展示 のぼり旗・パンフレット・チラシ等々置いてありますので、一度ご覧ください。

2) 出張説明会の開催

精華町シルバー人材センター以外の場所で出張入会説明会を開催しますので、ご近所の方にご紹介ください。